学校番号	２１０

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	論理国語	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	新論理国語（三省堂）						
副教材等	新常用漢字必携パーフェクトクリア三訂版（尚文出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

漢検準２級～２級レベルの漢字について、小テストを適宜行い、高校卒業レベルの漢字の力の定着を図ります。
抽象度の高い難しい文章の読解に取り組み、筆者の主張を読み取る力を培います。
こつこつとした学習習慣と、授業にまじめに取り組む学習態度などが必要です。

2　学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
(1)実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。
(2)論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
(3)言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けている。	「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉を通して積極的に他者や社会に関わったり、思いや考えを広げたり深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、読書に親しむことで自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深めて言葉を効果的に使おうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1学期	文章の信頼性と妥当性を吟味し内容を解釈する ［教材］ 人類による環境への影響	a：学術的な学習の基礎を学ぶために必要な語句の量を増し,文章の中で使うことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]：文章の構成や論理の展開、表現の仕方について,多面的・多角的な視点から解釈を深めることができる。 c：積極的に文章における論点を把握し,身近な問題と関連付けて考え,理解を深めようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	考えを相対化する 説得力のある文章を書く	a：今までの学習で増やした語句を文章の中で使うことを通して,語感を磨き語彙を豊かにしている。 b：〔書〕自分の主張が適切に伝わるように書かれているかを吟味し,文章全体を整えたり、読み手からの助言などを踏まえて,自分の文章の特長や課題を捉え直したりしている。 c：自分の文章の課題を捉え直すことに向けた粘り強い取り組みを行うとともに,自らの学習を調整しようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	主張のために用いている修辞とその効果をおさえる ［教材］ 言語ゲームと哲学的態度	a：文や文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解を深めている。 b[読]：言語の認識について具体例ふまえ，筆者の主張を適切に把握し,解釈を深める。 c：粘り強く具体例を通して筆者の思考をたどることでその考えを理解し,学習課題に沿って筆者が伝えたい内容をまとめ，理解を深めようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	書き手の立場や目的を考える ［教材］ 日本マンガのブルーオーシャン戦略	a： 情報を図表などによって整理する方法について理解を深めている。 b[読]：筆者の見解とその根拠の有効性を評価したり,図表の効果について理解したりする。 c：粘り強く具体例や図表を読み取り,筆者の主張を的確に捉え，経営学の理論について学習課題に沿ってまとめ，理解を深めようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート レポート	ワークシート 振り返りシート
2学期	抽象的な感覚を言語化した文章を読解する ［教材］ ミロのヴィーナス	a：文や文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解を深めている。 b[読]：文章の構成や論理の展開,表現の仕方について多面的・多角的な視点から捉えている。 c：進んで文章の構成や論理展開に着目し，筆者の感覚を自分の言葉に置き換えて説明しようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	論理の明晰さを確かめる 報告文を書く	a：学習するにあたって必要な語句の量を増し,文章の中で使うことを通して,語感を磨き語彙を豊かにしている。 b〔書〕：文章全体の論理の明晰さを確かめ,自分の主張が的確に伝わる文章になるよう工夫している。 c：粘り強く自分の主張が的確に伝わる文章になるよう工夫している。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート

	自分の考えを広げたり深めたりする ［教材］ 科学には限界があるか	a：論証や学術的な学習の基礎を学ぶために必要な語句の量を増やし,文章の中で使うことを通して,語彙を豊かにする。 b:[読]]関連する文章や資料などを用いて筆者の意図を考えながら,筆者の主張に対する考えをまとめる。 c：これまでに学習したさまざまな力を用いて,内容の解釈を深め,自分の意見をまとめようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	自分の解釈を形成する ［教材］ 文系と理系の壁はあるか	a:情報を重要度や抽象度などによって階層化して整理する方法について理解を深めている。 b[読]：人間,社会,自然などについて,多様な論点や異なる価値観と結びつけて,自分の考えを深める。 c：筆者の主張に対して自分なりの考えをまとめようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート レポート	ワークシート 振り返りシート
3学期	自分の考えを捉え直す ［教材］ 未来のありか	a:文章の段落の構造や論の形式など,文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 b[読]:「未来」という概念を筆者の論理に基づいて理解することで,自分の考えを深める。 c:教材を批評することを通じて自己の考えを捉え直そうとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	今までの学習をいかして書く 卒業論文を書く	a：今まで学習してきた語彙などを活かし,自分の考え,根拠などを適切に表す言葉を用いて書いている。 b[書]：多面的・多角的な視点から自分の考えを見直し,主張を明確にしている。 c：積極的に他者の論文を評価することや評価されることを通じてより良い文章を書こうとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート

4　学習の活動

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準ｂ[　]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　0　）時間

・書くこと　…　（　５０　）時間

・読むこと　…　（　５５　）時間